# 福島県立医科大学学術成果リポジトリ



# 会津医療センター 耳鼻咽喉科学講座

メタデータ	言語: Japanese
	出版者: 福島県立医科大学附属学術情報センター
	公開日: 2023-06-23
	キーワード (Ja):
	キーワード (En):
	作成者:
	メールアドレス:
	所属:
URL	https://fmu.repo.nii.ac.jp/records/2001504

### [招待講演]

白土修. 成人脊柱変形に対する運動療法 その理論的根拠と実際. 第11回日本成人脊柱変形学会;20210319·20;Web

**白土修**. 腰痛症に対する包括的治療 新しい「腰痛診療ガイドライン 2019(改定第二版)」を踏まえて. 北海道臨床整形外科医会創立50周年記念学術講演会; 20210403; 札幌.

#### [その他]

**白土修**. 第5回 今日から始める腰痛対策 1 こんなことはありませんか?腰痛リスクチェック! 安田生命グループ 総合情報サイト 介護の広場; 20210221; Web.

岩渕真澄(座長). 骨粗鬆症治療のトピックとピットフォール. 第4回会津骨粗鬆症連携フォーラム; 20210625; 会津若松.

白土修. オープニングリマークス. AIZU DXA Symposium; 20210804; 会津若松.

**白土修**. MM 疾患啓発 2021 整形外科向け e-Detail 動画. セルジーン株式会社/ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社; 202110; Web.

白土修(座長). 脊柱変形に対する新たなアプローチ. 会津整形外科医会学術講演会; 20211013; 会津若松.

白土修 (座長). 一般演題 口演 21 脊髄 4. 第 36 回日本整形外科学会; 20211014; 伊勢/Web.

遠藤達矢. 福島県立医科大学会津医療センターにおける OLS 活動と FLS チェックリスト導入 理学療法士としての関わり. 会津医学会学術講演会 会津医科歯科連携の会; 20211118; 会津若松.

**白土修(座長)**. 明日へつなぐための脊髄損傷急性期治療〜リハビリや痛みも含めて〜. 第6回会津リハビリテーションフォーラム; 20211217; 会津若松.

# 会津医療センター 耳鼻咽喉科学講座

# 論 文

#### [原著]

小川洋、【先天性サイトメガロウイルス感染症と難聴一診断・予防・治療一】先天性サイトメガロウイルス感染の

出生後診断. ENTONI. 202108; (261):31-36.

小川洋. 【チャートでみる耳鼻咽喉科診療】診断から治療へ 耳科領域 耳介の炎症. JOHNS. 202109; 37(9):1027-1031.

**小川洋**. 耳科手術 副損傷の予防と対応 鼓室形成術. 日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会会報. 202108: 124(8):1171-1178.

# 研究発表等

#### [研究発表]

小川洋. アレルギー性鼻炎治療. 田辺三菱製薬 講師招聘勉強会; 20210125; 会津若松.

小川洋. 鼓膜穿孔の閉鎖方法. ノーベルファーマ 講師招聘社内研修会; 20210528; 福島.

小川洋. Baha Power の使用が聴覚補償に効果的であった両側耳硬化症手術症例. 第28回福島県耳鼻咽喉科臨床懇話会; 20210904; 郡山/Web.

小川洋. 内科外来での他科診療. 第34回日本臨床内医科医学会;20210920; 郡山/Web.

#### [特別講演]

小川洋. アレルギー性鼻炎に対する薬剤の使用法について 使用経験からの考察. 第3回栃木県北アレルギー疾患研究会;20210203; 栃木.

# 会津医療センター 麻酔科学講座

### 論 文

## 〔原 著〕

Ogawa N, Nakajima S, Tamada K, Yokoue N, Tachibana H, Okazawa M, Oyama T, Abe H, Yamazaki H, Yoshimori A, Sato A, Kamiya T, Yokomizo T, Uchiumi F, Abe T, Tanuma SI. Trimebutine suppresses Toll-like receptor 2/4/7/8/9 signaling pathways in macrophages. Archives of Biochemistry and Biophysics. 202110; 711:109029.

Sato A, Rahman NIA, Shimizu A, Ogita H. Cell-to-cell contact-mediated regulation of tumor behavior in the